

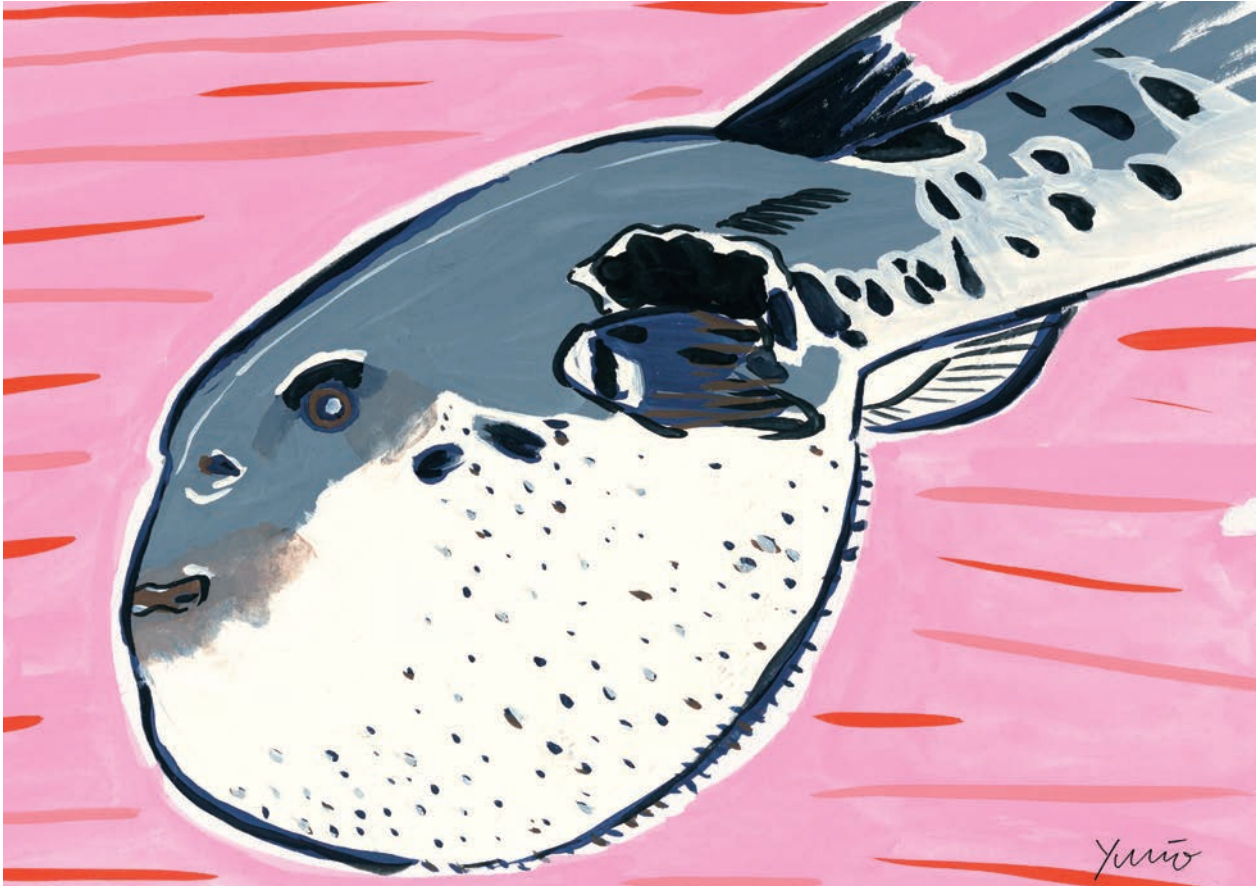
第297号

(平成28年11月25日)

発行

大阪府中央卸売市場協会
炭木市宮島1-1-1
TEL (072) 636-3698
FAX (072) 636-3699
MAIL: 36983699@
iaa.itkeeper.ne.jp

大阪府市場だより



絵：「ふぐ」磯野 由美（磯丸運送）

管理センター(株)が指定管理候補者に決定 市場開放デーに3万2500人

定例常駐代表者会議

報告

定例常駐代表者会議が11月17日8時20分から、管理棟4階会議室で開催された。山口議長(府水産物卸協同組合理事長)が、市場開放デーが大盛況で成功裏に開催できたことについて、お礼を述べられた後、議事が進められた。

議題1、府の菅野次長から、「府市場における平成29年度から33年度までの指定管理者を選定するための公募を行い、このたび「選定委員会」において、府市場管理センター(株)を候補者に決定した。今後、12月の府議会で審議され、議決されれば1月に指定管理者の指定及び告示、4月1日に指定管理者と契約締結をすることになる」と説明があった。

議題2、管理センターの宮前統括から、2頁のとおり報告された。東野青果卸売協同組合理事長は、「外からの持ち込みごみの中に、廃プラ・カゴ・断熱シートなどが入っている。青果組合では、分別して出すように厳しく言っている。従業員にも再度徹底して指導していきたい。」と発言され、山口議長は、「速やかにいい方向にいくように協力をもとめたい。」と述べられた。

議題3、食品流通センターの田中常務が12月23日に「こだわり食材市場大感謝セール」(4頁)を、午前7時から午後2時まで開催することを報告された。これに伴う駐車場の協力についても要請され、後日個別に依頼されるとの説明があった。

議題4、市場開放デーの開催結果について、事務局から「当日は好天に

恵まれ、これまで以上の3万2500人の来場があったこと、竹内大阪府副知事福岡茨木市長をはじめ多くのご来賓に出席いただいたことが報告された。

その他として、来年の年賀交歓会の開催は、1月5日9時から管理棟7階の大会議室において開催することが決定された。

中村市場長は、開放デーのお礼を述べられ、新経営展望策定のための活性化協議会のスケジュール等について説明された。高橋衛生検査所所長代理は、開放デーの手洗い体験コーナーに、多数の方に来ていただいたとお礼を述べられた。東野理事長は、「開放デーでは青果をたくさんの方に購入いただいたが、あまりにも多くの方にお越しいただき販売方法並び方なども今後の検討課題

と思つている」と述べられた。



大阪府知事から食品衛生表彰

大阪府では、食品衛生の普及向上に尽力し、その功績が顕著な食品衛生功労者と食品衛生優良施設の知事表彰を、11月8日、エルおおさか(大阪府立労働センター)で行った。

食品衛生功労者知事表彰受賞者



松島六男氏
食品衛生功労者として知事表彰を受賞した松島六男氏(67歳)は、かねて水産(株)代表取締役は、昭和53年5月府市場開

- ◆株式会社北栄水産 (代表取締役 奥田恵美)
- ◆株式会社かねますフルーツ (代表取締役 増田勝)
- ◆株式会社藤井食品 (代表取締役 藤井良治)

市場開放デーが大盛況

大阪府中央卸売市場では、11月13日(日)に、毎年恒例の消費者に感謝する市場開放デーを開催し、3万2500人が来場した。

当日は、好天に恵まれ、ラジオなどでの広報に加えて、野菜類が高騰している中で、安い商品を求める来場者で会場内は大盛況となった。



来賓紹介があり、市場開放デー実行委員会の榎本昭弘委員長が「只今から市場開放デーを開会する」と高らかに宣言し、お待ちかねの販売や試食などのイベントが開始された。

8時には、場内放送が開始され、当日のスケジュールなどが追手門大学の学生さんにより放送された。8時30分には府立市岡高校吹奏楽部による55名編成の迫力ある演奏と同時に、長蛇の列に並ばれた先着1000名に粗品(リング2個)が進呈された。8時45分には、演奏が一時休止され、オープニングセレモニーが始まった。

同時に、演奏が再開されると、来賓・主催者代表とともに、

管理センターからの報告(要旨)

宮前統括から次の項目について報告があった。(税抜)

- 活性化事業 □ ハード事業
 - 仲卸店舗屋号看板改修【工期】8/31〜3/20【事業費】1,420万円
 - 管理棟トイレ改修 第1期・1〜4階 ↓ 本年度、【工期】7/13〜12/31【事業費】5千万円 ※ 管理棟裏の仮設トイレ、5〜7階は使用可。第2期・5〜7階 ↓ 来年度 □ ソフト事業 ● J A 佐賀 × 大果 □ 佐賀みかんで食育活動 11/18 ○ おとのは学園 (平田1丁目) ○ 玉島保育園
- 大阪府依頼事業 ○ 青果A棟低圧幹線設備改修工事【工期】8/1〜3/20【事業費】約860万円 ○ 水産立体駐車場B棟塗膜防水改修工事 11/10完成【事業費】390万円 ○ 高架下冷蔵庫棟デフロストタンク更新工事(約1千万円)【工期】未定
- ごみ問題 ※ 茨木市から再々のは是正指導 11/7 ※ このため 11/15付け【重要通知】を傳達

大阪府広報担当副知事もずやん、市場のマスコット



せりちやん・阿波踊りの踊り手が加わって記念撮影が行われた。

会場では、旬の青果物や水産物がずらりと並び、加工食品も豊富な品揃えで、お買得感ある価格で提供され、来場者は目的の売場で行列を作った。阿波踊りが2回にわたって公演され、来場者を魅了した。

野菜コーナーは、今年の高騰を受けて、開始前から大変な混雑の中で白菜キヤベツ・大根などが飛ぶように売れていた。青果組合若手のMTMの会が開催するスピードくじは、松茸・メロン・コシヒカリ・甘栗などが当たる空クジなしで、開始前から終了時間まで人気を集めた。

△要旨▽①「ごみの持ち込み」の禁止 ▽ 市場内事業者が場外の加工場で発生したごみや納品先のごみを持ち帰って投棄した場合も持ち込みごみとなる。②ごみ置き場の「利用時間」の改正 ▽ 新たに施設できるゲートを設置するとともに利用時間を分別作業員の配置時間内(午前3時から午後5時)に改める。③違反に対する措置 ▽ 場内ルールを順守しない累犯性のある場内・場外業者に対しては、不法投棄として条例に基づく場内への入場禁止や法律違反事件として警察に通報する。

□不法投棄の防止 ▽ 件数(10月27件)8月45件 ● 防犯カメラ増設 ○ 本年度29台増設済み ○ 青果ごみ置き場12台増設(11月中予定) ● ごみ置場(水産B・青果A・B・D・E)5か所ゲート設置予定、事業費約400万円(1か所約80万円) ● ごみ置場利用時間の制限(17時〜3時閉鎖)休日(全日閉鎖) ● 投票者の特定 ↓ 即警察へ通報 告発、罰金 ○ 青果くじ ● 10月排出量は前年比横ばい、増加傾向に二定の歯止め ▽ その他 ● 次期指定管理者選定委員会 11/7 ○ 管理センターが候補者に選定

- 恒例のマスコットの解体即売コーナー、うなぎの蒲焼、かになどの鮮魚コーナーは、これらを目的に来場した人たちがたくさんならびました。試食ができるコーナーも、鮭のチヤンチヤン焼きや北海道産じゃがいものキムチ鍋、おでん、焼きそばなどが大人気。
- マンボウやサメ、タコの巨大魚や冷凍マグロの展示コーナーでは子供たちがこわこわ手で触って親子で写真に納まっていた。また、食品衛生検査所の手洗い体験コーナーでは、親子で手洗体験をする姿が多く見られた。
- 「食育コーナー」では、子どもたちを相手に、模擬せりや輪投げ、ダーツ、スパーボールなどの催しが追手門学院大学の学生により運営され、にぎやかな声に包まれ、最後まで大勢の子供たちで賑わった。帰途につかれる人たちからは、いいものを安く買えて、美味しいものを試食でき、子供たちも楽しめてよかった、また来たいとの声がかかれた。

- 大阪府副知事 竹内 廣行
大阪府議会議員 福岡 洋一
茨木市長 松本 利明
大阪府議会議員 うらべ 走馬
中野 剛
三宅 史明
山本 大
茨木市議会議長 篠原 一代
茨木市議会議員 小林 美智子
大阪府環境 農林水産部長 石川 晴久



大阪府中央卸売市場

市場開放デー

11月13日(日) 9時~12時



初秋のゴルフで親睦を深める

大阪府中央卸売市場協会(三輪光幸理事長)が主催するゴルフ大会が、10月26日(水)の市場休場日に、グラン



- 優勝・山本健司(株山源北部)
準優勝・川村徳夫(大阪北部中央青果)
3位・小笠原元功(株うおいち)
4位・今井達見(株マルマン)
5位・生島雄大(株大水)

大感謝セール開催
こだわり食材市場

加工食品卸売場「こだわり食材市場」において、地域の皆様に感謝を込めて、12月23日(金・祝日)7時~14時に恒例の「大感謝セール」が開催される。

恒例の献血を実施！青仲組合

府青果卸売協同組合(東野達雄理事長)では、毎年2回恒例として献血を実施し

日赤の担当者も献血者も減少する中で、若い方も含めての多数の方の協力に感謝されていた。次回は、来年4月に予定している。



名古屋北部市場視察報告
MTMの会

大阪府青果卸売協同組合の「MTMの会(東野光宏会長)」では、9月7日の休場日に「名古屋中央卸売市場北部市場」(以下、同市場)の視察研修を行

大阪府青果卸売協同組合の「MTMの会(東野光宏会長)」では、9月7日の休場日に「名古屋中央卸売市場北部市場」(以下、同市場)の視察研修を行ったが、その概要の寄稿があった。

佐賀みかんのトップセールス

佐賀県農業協同組合の金原壽秀組合長二行が10月21日に、大

日赤の担当者も献血者も減少する中で、若い方も含めての多数の方の協力に感謝されていた。次回は、来年4月に予定している。



府市場活性化事業

大阪府中央卸売市場では、大阪成蹊学園と事業提携を

当日、姫ネギを使った料理は「蒸し小芋の柚子味噌掛け」と「赤甘鯛のみぞれ煮鍋仕立て」(写真)の2品で、風味と色

卸にスペースの貸出を行っている。また、トラックバスがあり、産地トラックや自社工場など外気の影響を受けずに、パレットやカートと、商売出し入れが出来

ており、市職員の方から「ゴールドチーン」というフレーズが出てくるなど問題意識の共有がなされていると感じた。基本整備計画のもと、市場で働く「荷受」「仲卸」「開設者」が三位一体となり、あるべき「市場のあり方」を共有しており、「産地生産者、消費者から選ばれる市場」を目指して歩み始



Table with 5 columns: 卸売業種名, 種類, 数量(トン), 前年比%, 金額(千円), 前年比%. Rows include 青果 (野菜, 果実, 小計) and 水産物 (生鮮水産物, 冷凍水産物, 加工水産物, 冷凍食品, 小計).

開場日数：平成28年10月 22日、27年10月 23日

合いを料理に活かし、姫ネギの存在感も十分に示すことができ、美味しい料理に仕上がっていた。調理から給仕と一連の実習が終わった後、同社の鈴木代表取締役からミニ野菜の講義があり、学生たちは、これまで知らなかった「ミニ野菜」に興味津々で、今後これらの野菜の活用方法について色々々案が出てきそうであった。協力：京丸園(株)、JA静岡経済連、大果大阪青果(株)北部支社、府市場管理センター(株)

